



校訓

「夢を持って歩み続ける」

陽光(さん)

令和7年6月27日 第6号 文責 梶原 圭一



教育活動を応援してくださる方々です！



6月10日(火)に、学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、保護者及び地域住民等の学校運営への参画の促進や連携強化を進めることで、学校と保護者、地域住民等からの要望、意見等を学校運営に反映させ、特色ある学校づくりを行うことを目的に実施しています。

学校運営協議委員には、区長会や校区青少年健全育成会の代表の方や主任児童委員、津久礼交番の方など、10人の地域の方々にご協力いただいています。また、日頃より中部小の子どもたちを温かく見守っていただいています。

委員の皆様から、本年度の学校経営方針等について、様々な視点からご意見をいただきました。学校と保護者、地域がさらに連携を図り、子どもたちの安全面に力を入れていく必要があるとの意見がありました。また、地域学校協働活動をさらに活性化していくために、それぞれの学年で体験活動を行う際に、保護者の方々のサポートを呼びかけていってはどうかとの意見も出されました。

子どもたちの授業の様子も見て回られましたが、子どもたちが落ち着いて授業に臨んでいる姿を見て、感心されていました。特に、電子黒板やタブレット端末を使った授業に対して、いろいろな質問を受けました。

今後も学校運営協議委員の方々から助言をいただき、本校の教育実践がさらに充実したものとなるよう、全職員で協議しながら取り組んでいきます。



5年生の米作りへの挑戦が始まります

5年生の総合的な学習の時間で、「命を支える食～米作りに挑戦しよう～」というテーマで学習を進めていきます。昨年度の5年生(現6年生)は、バケツで米作りに挑戦しました。講師の方や地域学校協働活動推進員の力を借りながら、お米を収穫することが出来ました。本年度は、地域の方から田の一部を貸していただき、7月に田植えを行うことになりました。田植えに向けて、種もみから苗を育てる作業が始まりました。子どもたちにとっては初めての体験ですが、種もみの育て方を指導していただき、現在は芽が出てくるのを待っているところです。作物を育てることは大変ですが、だからこそ食べ物のありがたさを感じることができることでしょう。この体験活動を通じて、多くのことを学んでくれることを期待しています。



本校は、児童会との協働による学校づくりを目指しています。
本年度の児童会テーマは、
「一人一人がねばり強くちやうせんし、あいさつ・思いやりいっぱいの中部小にしよう」です。このテーマの実現に向けて、各委員会様々企画を考えてくれることでしょう。



Jリーグチーム「ロアッソ熊本」から、全校児童に無料観戦チケットをいただきました。最終戦以外は、どの試合でも1試合観戦できます。全校児童を代表して、6年生に贈呈されました。マスコットキャラクターの「ロアッソくん」も来校し、質問タイムなどで交流を深めました。

<今後の主な予定>

7月11日(金) 授業参観・学級懇談会

7月15日(火) 交通安全教室

7月18日(金) 前期前半終了

7月19日(土)～8月26日(火) 夏季休業日